

大東亞戰爭終戦の詔勅

朕深ク世界ノ大勢ト帝國ノ現状トニ鑑ミ非
常ノ措置ヲ以テ時局ヲ收拾セムト欲シ茲ニ忠
良ナル爾臣民ニ告ク

朕ハ帝國政府ヲシテ米英支蘇四國ニ對シ
其ノ共同宣言ヲ受諾スル旨通告セシメタ
リ
抑帝國臣民ノ康寧ヲ圖リ萬邦共榮ノ樂
ヲ偕ニスルハ皇祖皇宗ノ遺範ニシテ朕ノ奉
措カサル所曩ニ米英二國ニ宣戰セル所以モ
亦實ニ帝國ノ自存ト東亞ノ安定トヲ庶幾

内閣

スルニ出テ他國ノ主權ヲ排シ領土ヲ侵スル如キ
ハ固ヨリ朕カ志ニアラス然ルニ交戰已ニ四歲
ヲ閱シ朕カ陸海將兵ノ勇戰朕カ百僚有司
ノ勵精朕カ一億衆庶ヲ奉公各々最善ヲ盡セル
ニ拘ラス戰局必スシモ好轉ス世界ノ大勢亦我ニ利
ラス加之敵ハ新ニ殘虐ナル爆彈ヲ使用シ慘害
ノ及フ所眞ニ測ルヘカラサルニ至ル而モ尚交戰ヲ
繼續セムカ終ニ我カ民族ノ滅亡ヲ招來スルノ
ミナラス延テ人類ノ文明ヲ破却スヘシ斯ノ
如クムハ朕何ヲ以テカ億兆ノ赤子ヲ保シ皇祖

皇宗ノ神靈ニ謝セムヤ是レ朕カ帝國
政府ヲシテ共同宣言ニ應セシムルニ至レル所
以ナリ

朕ハ帝國ト共ニ終始東亞ノ解放ニ協力セ
ル諸盟邦ニ對シ遺憾ノ意ヲ表セサルヲ得
ス帝國臣民ニシテ戰陣ニ死シ職域ニ殉シ非
命ニ斃レタル者及其ノ遺族ニ想ヲ致セハ五
内爲ニ裂ク且戰傷ヲ負ヒ災禍ヲ蒙リ家業
ヲ失ヒタル者ノ厚生ニ至リテハ朕ノ深ク軫念ス
ル所ナリ惟アニ今後帝國ノ受クヘキ苦難ハ

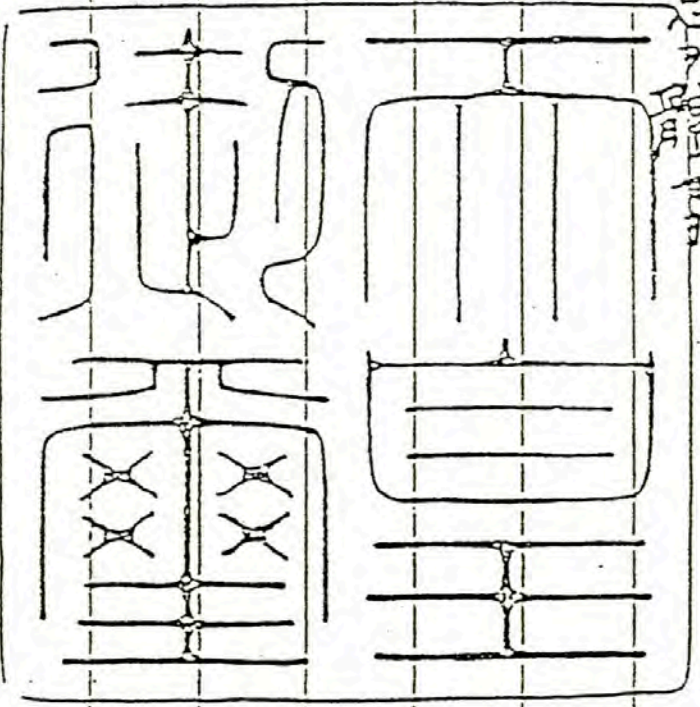
内閣

固ヨリ尋常ニアラス爾臣民ノ表情モ朕善
ク之ヲ知ル然レトモ朕ハ時運ノ趨ク所堪ヘ
難キヲ堪ヘ忍ヒ難キヲ忍ヒ以テ萬世ノ爲ニ
太平ヲ開カムト欲ス

朕ハ茲ニ國體ヲ護持シ得テ忠良ナル爾臣
民ノ赤誠ニ信倚シ常ニ爾臣民ト共ニ在リ
若シ夫レ情ノ激スル所濫ニ事端ヲ滋クシ或
ハ同胞排擠互ニ時局ヲ亂リ爲ニ大道ヲ誤
リ信義ヲ世界ニ失フカ如キハ朕最モ之ヲ戒
ム宜シク擧國一家子孫相傳ヘ確ク神州ノ

不滅ヲ信シ任重クシテ道遠キヲ念ヒ總力ヲ將來ノ建
 設ニ傾ケ道義ヲ篤クシ志操ヲ堅クシ誓言ニ國體
 ノ精華ヲ發揚シ世界ノ進運ニ後レサラムコトヲ期スニ願臣
 民共ト克ク朕カ意ヲ體ス

裕仁



内閣

昭和二十年八月十四日

内閣總理大臣男爵鈴木貫太郎	海軍大臣	司法大臣	陸軍大臣	軍需大臣	厚生大臣	國務大臣	國務大臣	國務大臣
米内光政	松阪廣政	阿南惟幾	豊田貞次郎	園田忠彦	櫻井兵五郎	八住利雄	三木武夫	下村龍一

大藏大臣 廣瀨 豊彦

文部大臣 大田 朝造

農商大臣 石尾 忠篤

内務大臣 喜 徳源 基

外務大臣 兼 大東 亞 大 臣 東 郷 茂 徳

國務大臣 安 井 藤 治

運輸大臣 小 日 山 直 登

内閣